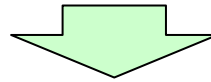


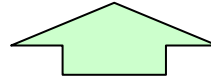
東京芸術劇場改修と改革の方向性について

東京芸術劇場を取り巻く環境の変化

- ・ 情報革命という経済・社会の大変動の中で「文化の力」は大きな要素
- ・ 文化施設の新たな役割とは、都市の活力、創造力を維持していくために、住民の創造力(クリエイティビティ)を刺激し続け、芸術の持つ力を、社会・教育に最大限利用していくこと
- ・ 公共の文化施設の役割は、芸術家、芸術愛好家の発表の場所だけではなく芸術文化の発信地として変化しており、民間・アマチュアでは行えない長期的、国際的、実験的な取り組みなど、重要性は高まっている



東京芸術劇場は、東京の音楽・舞台芸術の分野の中心的施設として新たな文化の創造・発信を行う場となるべき



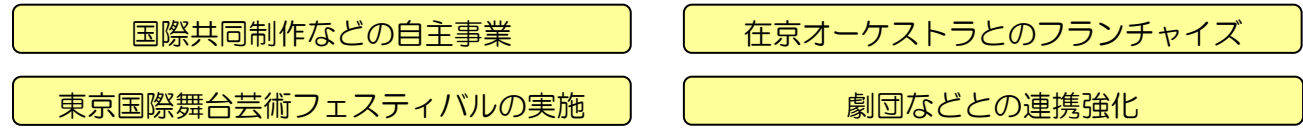
東京芸術劇場の現状と課題

- 事業展開上の現状と課題
 - 劇場としてのイメージの貧弱さ、発信力の不足
- 施設・設備の現状と課題
 - 建物や設備等の経年劣化
 - ・ 建物内外、電気・空調等設備の経年劣化
 - ・ 舞台設備(音響、照明、機構)の経年劣化
 - 特に中ホール舞台機構の経年劣化
 - 大ホールの音響：舞台上の聴き合わせ、ホール音響に問題
 - ユニバーサルデザインの課題
 - ・ 大ホールフロア間移動が階段
 - ・ 大エスカレーターに対する恐怖感
 - ・ 女性トイレの不足
- 劇場としての雰囲気不足
 - ・ 「別世界」「非日常性」「ホスピタリティ」の演出不足
 - ・ 駅からの動線、劇場周辺、ロビー、アトリウム、噴水まわり等、劇場全体及び劇場空間における雰囲気の欠如
(寂しく、がらんとした、無機質な雰囲気)
- 運営上の課題
 - 劇場の顔となるべき芸術監督等の不在
 - 人員体制の不足
 - 財政基盤の脆弱さ

東京芸術劇場の改革の方向性及びミッション

- ☆芸術文化創造発信の拠点 都の音楽・舞台芸術を代表する「顔」として、長期的な視点に立った作品創造と国内外への発信
- ☆教育普及・人材育成の拠点 舞台芸術の現場を支えるプロフェッショナルの育成、次代を担う子ども達への本物の舞台芸術の伝達
- ☆賑わいの拠点 芸術の香りのする、誰にとっても楽しく賑わいのある空間の創出

新たな事業展開の方向性～重視すべき4つの視点～



機能転換の方向性

- 【大ホール】 ～ 東京、日本を代表するシンフォニーホールとして、オーケストラとのフランチャイズによる創造発信拠点、内外の一流プロオーケストラが集う場、良質で優れた音楽芸術を鑑賞者に提供可能な場へと機能転換を図る
- 【中ホール】 ～ 東京、日本を代表する舞台芸術の劇場として、劇団等創造集団との連携強化を図り、創造発信拠点、内外の一流の舞台芸術等、良質で優れた舞台芸術を鑑賞者に提供することが可能な場へと機能転換を図る
- 【小ホール1・2】 ～ 多様で実験的な創作活動の場、内外の一流演劇等も含め良質で優れた舞台芸術も鑑賞可能な場、劇団等創造集団との連携強化による創造発信拠点として必要十分な機能を備えた場へと機能転換を図る

施設設備の改修の方向性～都の音楽・舞台芸術の創造発信拠点としての機能転換に必要な改修を実施～

【基本的な対応方針】

深刻な建物・設備の劣化やユニバーサルデザインへの対応不足は、早急に改修を実施

設備機器(電気・空調・給排水・音響・照明・舞台機構等)の更新については、

- ・ 長期保全計画にそって中長期的に計画的な更新を行う必要あり
- ・ 単に初期状態に戻すのではなく、最新スペックとしつつも汎用性が高く、本当に必要な機能のみに特化し、劇場の事業展開のあり方に相応しい機能を備えた更新を考えるべき
- ・ ライフサイクルコスト、ランニングコスト等を十分に考慮した更新とすべき

【大ホール】 ・最良な音響の実現 ・椅子など内装のグレードアップ ・パイプオルガンの安定的メンテナンス(都民のための多様な活用)
・オーケストラのフランチャイズ化とそれに伴う5F等全面改修の検討(創造環境整備のため、展示ギャラリー、会議室、光庭等の機能転換)

【中ホール】 ・搬出入方法の検討 ・吊物機構、舞台機構、音響・照明設備の簡略化・今日化
小迫りは舞台設営の技術革新により必要性が薄れたため廃止し、床機構自体を今日的な仕様に変更

【小ホール1・2】 ・小ホールフロアの全面改修の検討
(展示室の機能転換、小ホール1を稽古場として再整備、100名程度の小規模演劇ホールの新設等)

【ユニバーサルデザイン】 ・EV新設 ・大エスカレーターのデザイン性や利便性を配慮した改修 ・女性用トイレの増設

劇場デザインの刷新によるイメージアップの方向性～ロビー、ホワイエ、アトリウム等を中心に～

- ・ 非日常的・別世界な空間の創出
- ・ 洗練された雰囲気づくり
- ・ 区等との連携による周辺環境の改善

運営上の課題解決の方向性

- ・ 芸術監督を新たに設置
- ・ 専門性の高い人材の雇用等人員体制の充実
- ・ 創造的な事業展開を支えるため、補助金など財政基盤の確立